

# いつでも・どこでも・だれでも 天体観測



【個人出展】

東北公益文科大学公益学部(山形県) 山本 裕樹

## ●どんな体験なの？

ニューヨーク（アメリカ）やメラーテ（イタリア）に設置してあるインターネット望遠鏡を操作して、リアルタイムに夜空の天体観測が体験できます（図1）。インターネット望遠鏡を使うと、いつでも・どこでも・だれでも天体観測ができます。



図1

## ●体験のしかたとコツ

体験に必要なのはインターネットに接続されているパソコンやスマートフォンなどです。ブラウザにURL<<http://www.kitp.org/>>を入力するか、検索で「慶應義塾大学インターネット望遠鏡プロジェクト」というページを探してホームページにアクセスしてください。ホームページの「インターネット望遠鏡のログインページはこちら」というリンクをクリックすると、ログインページが表示されます。ここで望遠鏡の場所を選んでログインすることで望遠鏡を使用できます。ユーザー登録は不要です。ログインページに詳しいガイドがあるので参考にしてください。

望遠鏡の操作は画像に反映されるまでしばらく時間がかかります。あせらずゆっくり操作しましょう。また、望遠鏡が目的の天体の方向を向いているはずなのに、画像に何も映らない場合は、カメラの感度や露出時間を変えてみてください。それでも映らない場合は、現地の天気が悪いのかもしれないので、天気を確認して観測しましょう。

## ●気をつけよう

1カ所の望遠鏡を操作できるのは1人だけで、1回の使用時間は30分です。他の人のためになるべく連続して使用しないようにしましょう。

## ●もっとくわしく知るために

インターネット望遠鏡の応用例などは以下の書籍とホームページに記載しています。

- ・慶應義塾大学インターネット望遠鏡プロジェクト編「インターネット望遠鏡で観測!現代天文学入門」森北出版（2016年）
- ・慶應義塾大学インターネット望遠鏡プロジェクト <http://www.kitp.org/>